



2009～2010年度 R.I.テーマ

2009.7～
2010.6

RI会長
ジョン・ケニー
ガバナー
加藤玄静



R.I.第2570地区 第3グループ
所沢東ロータリークラブ

週報

2010年4月8日合併号

第972回 例会 PROGRAM

- 1 点鐘(会長)
- 2 国歌斉唱
- 3 ロータリーソング斉唱
- 4 四つのテスト
- 5 来賓紹介(副会長)
- 6 会長挨拶
- 7 幹事報告
- 8 出席報告
- 9 委員会報告
- 10 記念祝福
- 11 スマイルボックス
- 12 クラブ協議会 「ホームページについて」
卓話 「岩田 裕之 会員」

本日の記念祝福				
《会員誕生》杉山俊一 野本俊光 日野義弘				
《ご夫人誕生》木林寿子 野口伶子 小寺登紀江 岩田幸代				
《結婚記念》平岡栄一 野藤修三 秋場孝三郎 巽正典				
《入会記念》平岡栄一				
出席報告				
月日	総数	出席	MU	%
4/8	39			
4/3.4	39	39		100.0
当番		プログラム		
本日	斎藤修会員	クラブ協議会		
4/18(日)	出席	地区大会		
4/22(木)	島田会員	卓話「木曾守男会員」		
4/29(木)	—	休会		

第969回 例会 3月 25日



【会長挨拶 野本 俊光】

先週の米山記念館訪問につきましては、担当の上田委員長はじめ出席された会員の皆さんお疲れ様でした。記念館で案内してくれた女性の説明が分かり易く大変為になりました。

本日は佐藤ガバナー補佐にお越しいただきました。今年度も数ヶ月となりましたが、第三グループ会長幹事会、ガバナー公式訪問、IM 等では大変お世話になりました。あらためて御礼申し上げます。5月には地区大会もありますのでよろしくお願いいたします。

来月の安養坪村 RC と台湾五股 RC の歓迎会ですが、国際奉仕委員会と親睦委員

会に担当していただくことになっております。上園国際奉仕委員長が窓口となり、先方と頻りに連絡を取りながら、計画を進めておまして、本日、合同例会と歓迎会の次第を配布しております。後ほど説明があると思いますが、皆さんの協力がなければ実施できませんので、会員の皆さんはもとよりご夫人ご主人のご出席もよろしく願います。

❖国際奉仕・社会奉仕慈善事業❖ 4月3日(土)・4日(日)
所沢市民文化フェアへのイベント参加(&韓国安養坪村RC)
綿菓子販売(売上金を所沢市内福祉施設へ寄付します。)



四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か 3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるか どうか



ROTARY CLUB
OF
TOKOROZAWA EAST

●例会日：毎週木曜日(12:30～13:30)
●例会場：セレス所沢
●住所：所沢市星の宮1-3-5
TEL 04(2923)4122

●事務局：所沢市南住吉22-28
TEL 04(2928)6363
FAX 04(2928)6369
●E-mail：rc-east0570@white.plala.or.jp

会 長 野本 俊光
幹 事 平岡 栄一
会報広報委員長 野藤 修三

先日の米山記念館の移動例会には多くの会員、ご夫人に参加頂き誠に有難うございました。

- ① 所沢 RC より子供とうきち将棋大会での決算報告が届いております。人頭割で一人 1290 円です。
- ② 4 月のロータリーレートが 1 ドル 90 円になります。
- ③ 例会変更が入間、飯能、所沢、新所沢、狭山中央、狭山 RC より届いております。
- ④ 3/9 (月) セレス 1F にて第 11 回理事会を午後 6 時より開催します。理事役員の皆様宜しくお願いします。

委員会報告

■米山記念奨学会委員会

上田 福三

先週の米山梅吉記念訪問例会に奥様も含め多くのご参加有難うございました。「己の欲する事を他人に施せ」を忘れずにいきたいと思ひます。

卓話「倭人争乱」

日野 義弘会員

1. 倭人は戦った。

紀元前 4 世紀、日本列島で米作りが始まり、米作りが定着した紀元前 3 世紀には、環濠集落 (周囲に堀をめぐらせた集落 (ムラ)) が存在している。環濠集落は、紀元前 3 世紀に九州島の北部に出現、本州諸島に波及する。

戦闘に備えた強固な防御施設は、当初の環濠集落にはなく、米作りと金属加工の技術も持つ人々が朝鮮半島などから、渡来して拡散、本州諸島各地に住む縄文人と接触することから、始まっている。

倭人は、その村の周囲にさらに生活圏を拡大、新しい土地と資源の確保のため、ときには、隣村との再配分する事であった。村と村の間の秩序再編成を促し、紀元前 2 世紀以降、この再編成で武力の行使、武器をとって倭人が争う状況が始まった。九州島北部では青銅器の武器が登場、石製の武器もあったが、紀元前 1 世紀以降、鉄製の武器に交代していく。

鉄製の武器の本格的採用は 2 世紀以降のことである。

2. 倭人はなぜ武器をとったか。

農民社会において、初めて戦闘のための施設と道具が登場する。地球上全ての地域で、人と人との戦闘は、農業普及後に発生している。

弥生時代の開始期に限界灘を渡海して日本列島にやってきた人たちがいた。縄文人と交渉をもつ中で弥生社会が形成されていった。そこで倭人、あるいは渡来人が本州島に進出し、各地で縄文人と接触、混交していった。彼らは村の周囲に濠を巡らす習慣を放棄できなかったのは、縄文人との遭遇が緊張関係を伴うものだったことを明示している。

紀元前 1. 2 世紀本州諸島の住民は、それぞれの地域に応じた武器体系を発展させ、戦闘技術を本格的に発揮する

段階に到達していた。

しかし地域に固有の武器体系を成立させるほどの争乱状態が本格化するのには、村々の中の土地とそれがもたらす資源をめぐる争いに起源する。それは古い村から新しい村が派生していく過程であり、そうして生まれた村々の結びつきの誕生でもあった。

3. 倭人に国王はいたのか。

小規模な争乱や小競り合いが頻発しやすい状況の中幾つかの村々が結びつき、政治集団を形成→統治中枢 (1~2 人) →族長

「後漢書…倭人分かれて百余国」自然地形の外枠を越えた社会組織はまだない。弥生時代、九州島北部には「国」「王」も存在していなかった。

本州島東部の倭人は、中央部・九州島北部の人たちとは、全く異質の社会構成の中で、階層差のない社会を構成していた。

4. 倭人を何がむすびつけたのか。

村と村が結びついて小集団化を形成する。あるいは族長をもつ地域集団が互いに交渉し、時には他を併設する。可能にしたのは早くから小地域社会を結びつける紐帯があったからである。

九州島北部、瀬戸内一帯、本州島中央部ではその中で石器、材料の供給網で村は繋がっていた。村々の間で物資の交換があつて有無相通ずる社会が出来上がっていたのである。この経済網が同時に様々な情報を運ぶ。そこに共通の思想と心理が芽生えたのである。

紀元前 4 世紀朝鮮半島から米作りの技術が持ち込まれた時、渡海してきた人々は金属の道具を使う事を知っていた。その金属は青銅と鉄である。日本列島における青銅器の製作は紀元前 3 世紀の終わりごろに始まり、銅鐸は弥生時代前期末頃である。

青銅器が生活道具ではなく殆どが祭りや行事で使用する道具である。青銅器は「渡り職人」に近い生活を送った人たちが米作りの村に滞在して製作したものである。彼らは神とつながり、英雄とつながる。聖と俗の間に介在したのが金属加工技術集団であった。たえず銅鐸の祭りや各種の武器型祭器を用いる祭りなど共通する祭りとなっている。この思想と心理の共通化が大きく政治統合される基盤となっているのである。

地域と血縁で結びついた集団を支配している族長が、その枠を大きく載る越えることが可能になるのもこの思想と心理を共通化することにある。

ニコニコボックス 969 回 例会 2010 年 3 月 25 日

野本 俊光 佐藤ガバナー補佐ようこそいらっしゃいました。地区大会には多くのメンバーの出席をつのりたいと思ひます。

平岡 栄一 本日の例会に佐藤ガバナー補佐に出席頂き

誠に有難うございます。先日の米山記念館訪問には多くの会員に参加頂き有難うございました。

佐藤信男様(狭山RC) 2月13日のIMには多くのロータリアンに出席して頂き誠に有難うございました。今後とも宜しくお願い致します。又今日は宜しくお願ひします。

野口 展男 先週の移動例会(米山会館訪問)では皆様方のご協力を戴き米山奨学会委員会の一員として感謝申し上げます。今回参加出来なかった方、まだ行った事のない方、一度は訪問される事をお勧め致します。上田委員長ご苦勞様でした。尚、当日の写真はプレゼントします。

齋藤 修 先週、所沢ハーティア(地区の名称)の新店舗に引越しました。地下駐車車場は4月1日からオープンします。すでにご来店頂きました会員の皆様にお礼申し上げます。

上園 俊樹 先週の米山記念館の見学会には多くの会員の皆様にご参加頂き誠に有難うございました。国際委員会としての事業計画が合同例会、文化フェアと続きます。各委員会の皆様にはご協力のほどお願い申し上げます。

巽 正典 前回の米山記念館訪問には皆様にお世話になりました。又野口会員より写真をたくさん頂き有難うございました。

日野 義弘 先日の米山梅吉記念館訪問ご苦勞様でした。又担当された上田さん大変ご苦勞様でした。一度は訪問したいと願っていたので適いました。三島での昼食時のうな井は美味しかったですね。機会があれば又行ってみたいです。三島神社の熊手を孫のおもちやに買いましたが、紙幣は共に買った肥沼会員に任せ、私は小銭だけあやかりたいと願っています。贅沢は言いません。本日のつたない卓話宜しくお願ひ申し上げます。

石田 啓子 奉仕の人米山梅吉氏の記念館見学ロータリアンとして意義のある一日でした。お世話になりました。

上田 福三 米山梅吉記念館の移動例会が無事に行う事ができました。渋滞で遅くなりご迷惑おかけ致しました事お詫び申し上げます。有難うございました。

秋場孝三郎 先日の米山記念館訪問の移動例会欠席してしまいました。申し訳ありません。

林 壽一 先日の米山梅吉記念館の移動例会、お疲れ様でした。お休みしてごめんなさいのニコニコです。

新倉 良之 前回の米山記念館の見学では、大変お世話になりました。ロータリーでこれからも頑張っていきたいと思いますので宜しくお願ひ致します。

本日合計 15,000円

累計額 777,465円 有難うございました。





1. 点 鐘	所沢東RC会長 野本 俊光
2. 国歌斉唱	○韓国国歌斉唱(愛國歌) ○中華民國国歌斉唱(三民主義) ○日本国歌斉唱(君が代)
3. 歓迎の握手	
4. 歓迎の辞	所沢東RC会長 野本 俊光
5. 挨拶	安養坪村RC会長 李 根福 (LEE KEUN-BONG) 台湾五股RC会長 楊 榮統 (YANG/JUNG-TUNG)
6. 会員紹介	所沢東RC副会長 中村 三則 安養坪村RC前会長 朴 泰植 (PARK TAE SIK) 台湾五股RC国際主委 彭 森源 (PERNG/SEN-YUAN)
7. お土産交換	所沢東RC国際奉仕委員長 上園 俊樹 安養坪村RC国際奉仕委員長 金 宇榮 (KIM.WOO-YEONG) 台湾五股RC国際主委 彭 森源 (PERNG/SEN-YUAN)
8. 閉会点鐘	所沢東RC会長 野本 俊光

飯田美由紀会員夫人&メラニ・アライ・並木

第二部 歓迎会

